

2019年

11月17日



13:30~17:00(予定) 開場 13:00

弘前市立観光館1階 多目的ホール

(青森県弘前市下白銀町2-1 0172-37-5501)

来聴歓迎

定員100名
事前申込不要・入場無料

弘前藩の藩校「稽古館」が所蔵していた古典籍資料は、現在、東奥義塾高校や弘前市立弘前図書館に保存されています。これらは江戸時代の津軽地域における人々の「知の体系」を解き明かすための貴重な文化遺産です。弘前大学では、2014年から調査研究を行い、毎年成果発表会を開催してきました。今年も、今年度調査における最新の成果を、各専門分野の教員がそれぞれの立場から報告いたします。また、今年は、日本近世史がご専門である大石学先生に、幕末の「教育力」について、大河ドラマなどを例にわかりやすくご講演いただきます。

津軽の歴史・文化に関心をお持ちの方はどなたでも自由にご参加ください。一人でも多くの方のご来場をお待ちしております。

■プログラム

13:30 開会 開会の辞 弘前大学人文社会科学部
学部長 今井 正浩
ご挨拶 東奥義塾高等学校
塾長 コルドウェル ジョン

第一部

13:45 特別講演
幕末の『教育力』 — 画一化と個性化と —
講師 東京学芸大学 名誉教授
大石 学 先生

第二部・第三部

14:55 研究報告 今年度の調査の成果を、各専門分野の立場から弘前大学教員が報告します。

16:40 コメント 弘前大学教職大学院
教授 瀧本 壽史

16:55 閉会 閉会の辞
弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
副センター長 渡辺 麻里子

■主催 弘前大学人文社会科学部
弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター

■共催 東奥義塾高等学校

■後援 弘前市 青森県教育委員会 東奥日報社 陸奥新報社
NHK青森放送局 RAB青森放送 ATV青森テレビ ABA青森朝日放送

■科研費 ※本研究発表会は、科研基盤(C)「弘前藩藩校「稽古館」旧蔵本の悉皆調査による近世津軽における知識集成の解明」の研究成果による(代表：植木久行)

平成31年度大学コンソーシアム学都ひろさき活性化支援事業費補助金対象事業

【お問い合わせ】弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター(古川・武井)

住所:〒036-8560 弘前市文京町1番地 電話:0172-39-3198(直) 平日10:15~17:00 メール:irrc@hirosaki-u.ac.jp

弘前藩藩校資料調査研究会ウェブサイト <http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/hankou/> 弘前藩藩校資料調査研究会 検索

資料調査報告会 旧弘前藩藩校稽古館

二〇一九年度

